

記者発表資料

「那須岳火山噴火緊急減災対策砂防計画」を更新しました ～那須岳火山噴火時の土砂災害による被害軽減のために～

「那須岳火山噴火緊急減災対策砂防計画」は、那須岳の噴火に伴って起きることが想定される土砂災害による被害をできる限り軽減（減災）することを目的として、平成25年10月に策定し運用してきました。

今回、計画策定から7年が経過し、砂防施設整備の進捗や他火山での対策事例等を踏まえて、「那須岳火山噴火緊急減災対策砂防計画」を更新しました。

更新した「那須岳火山噴火緊急減災対策砂防計画」は下記のアドレスから見ることができます。

アドレスはこちら

【日光砂防事務所HP】

<https://www.ktr.mlit.go.jp/nikko/nikko00169.html>

【栃木県砂防水資源課HP】

<https://www.pref.tochigi.lg.jp/h07/sabougizyutu/nasudake-saboukeikaku.html>

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、

栃木県政記者クラブ、日光記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 日光砂防事務所

TEL 0288-54-1191(代表) FAX 0288-53-1268

副所長 こじま たかし 小島 隆 調査課長 たなか りえ 田中 理恵

栃木県 県土整備部 砂防水資源課

TEL 028-623-2453 FAX 028-623-2456

課長補佐(総括) かわまた しんいち 河又 伸一 課長補佐(GL) いなば もとすみ 稲葉 基純



「那須岳火山噴火緊急減災対策砂防計画」の更新について

「那須岳火山噴火緊急減災対策砂防計画」 平成25年10月策定

■ 計画の概要

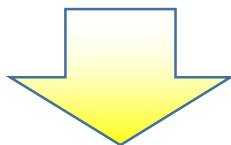
本計画は那須岳の噴火活動が活発化したときに、現時点で実行できる対策を、砂防施設の整備現況や社会情勢などを前提に、被害を可能な限り軽減（減災）するための緊急ハード・緊急ソフトからなる緊急的な対策をとりまとめた計画である。

■ 計画書の構成

【基礎資料編】 那須岳周辺の土地利用や法規制等、砂防施設の整備状況、那須岳の火山活動等。

【計画編】 那須岳火山噴火緊急減災対策砂防計画の基本理念や火山噴火時に砂防部局が実施する緊急対策の基本方針等。

計画策定から約7年が経過



【計画編 計-1】

今後は砂防施設整備の進捗、社会・自然環境の変化や新たな科学技術の進歩・知見を踏まえ**継続的に見直し・改善を図る**こととする。

「那須岳火山噴火緊急減災対策砂防計画」の更新 令和3年3月

【背景】

【那須岳の火山活動】

平成25年度の計画策定後、顕著な火山活動は発生していない。

【周辺環境】

砂防施設整備の進捗、社会・自然環境の変化や新たな科学技術の進歩・知見の蓄積がなされてきた。

【他火山での対策事例】

御嶽山や草津白根山などにおいて、対策事例が蓄積された。



【更新の概要】

- 1. 緊急ソフト対策（監視機器）や緊急ハード対策の施設配置計画などを更新。
- 2. 風評被害や安全対策に関する記載を拡充。
- 3. 最新の統計データ等を用いて計画を更新。